

研究機関:広島大学

研究課題名 3.0T MRによる腎腫瘍の偽被膜の評価
研究責任者名 広島大学 医系科学研究科 放射線診断学 教授 粟井 和夫
研究期間 令和2(2020)年12月7日(倫理委員会承認後)～令和8(2026)年3月31日
対象者 令和2(2020)年12月から令和8(2026)年3月の間に、広島大学病院にてMR検査が行われたその後

手術にて腎腫瘍と病理診断された患者様さん。

意義·目的

腎腫瘍の辺縁には、手術後病理診断で確認できる偽被膜という構造が形成されることがあり、この構造が保たれていれば腫瘍の浸潤傾向なし。